袖ケ浦の状況

- 既存の東京電力360万kWのとなりに200万kW この2か所で北海道電力火力406万kWをしのぐ
- 出資社は出光興産、九州電力、東京ガス
- 出光興産は建設用地提供、豪州とインドネシアに鉱山を所有
- 九州電力は運転技術、東京ガスは顧客開拓を分担
- ★東京ガスと九州電力は8月10日天然ガスで出力半分を 検討と発表、出光興産と年内目途に調整中



袖ケ浦石炭火力から発生するCO2は 年間 1200万トン ひとつの石炭火力として最大級、しかも大都市圏内



地域の取り組み状況



袖ケ浦における主な取り組み

- 1. 新聞折込
- 2. 戸別チラシ配布
- 3. 駅頭チラシ配布
- 4. お手紙作戦
- 5. ブログ掲載

- 決定権を持つところに直接アク セスが良いのでは?と集中!
- 6. ハガキ作戦(気候ネット支援)
- 7. 投資元への働きかけ(気候ネット支援)
- 8. 株式総会アクション(東京湾の会)

市民に周知させることの難しさ、組織強化が課題







東京ガスを励ますお手紙作戦の例

2. "東京ガスライフバルかずさ 木更津店"は RE100 ができるのでは。

となりのファミリーマートに負けないで!!がんばれライフバルかずさ木更津店~



広大な敷地と駐車場、平坦な屋根の事務棟 上のコンビニの屋根には太陽光パネル、√

♪ TG 木更津ビルをコンビニ側から見た事務棟

広い敷地、駐車場、大きな屋根、太陽光パネルを並べませんか?

『5000億円?無駄遣いの石炭火力から』 『自然エネルギー事業への転換を!!』 『未来をひらけ東京ガス!!』

袖ケ浦市民が望む政策研究会 株主総会 激励アクション



本丸の出光興産への手紙

社長さんへ励ましの手紙①リンク②リンク 社長判断次第で全体に伝わらない可能性

社長さんだけでなく全国の工場や主な事業所にも送付 リンク

狙い: 主なメンバーが本社会議で集合した際 に話題に上がってうわさが広まること

石炭火力互いの言い分いいとこ勝負





災害とCO2、石炭火力との関係が市民に分かりやすい!

一方、事業者のクリーン、安い、安全の説明も市民に 分かりやすい!ことも事実

なぜ計画が止まらないのか?現状の課題

戦後世代の深層心理

戦前、戦中世代と戦後世代の意識格差

辛い体験のない世代、昨日より今日、今日より明日が良くなった社会状況 不満のない世代、危機意識のない世代

楽しいことに関心、ネガティブな情報は苦手

ウソでも明るい情報に惹かれる、それならば、ポジティブキャンペーン

出光興産が石炭に固執している理由

昭和48年 第一次オイルショック

1977年 昭和52年 石炭、地熱、ウラン事業化に着手 シンガポールで出光アジア設立

1979年 昭和54年 第二次オイルショック

1988年 昭和63年 豪州、エベネザ鉱山の権益取得し、自社炭輸入開始 鉱山増強 豪州 1 0 3 0 万トン、インドネシア 1 4 0 万トン

- ●200万kW発電に590万トン消費その燃料価格は原価
- ●2017年 輸入木質ペレットを半焼きにして石炭と一緒に微粉炭にする技術を出光が開発、莫大な再工木特措法交付金を期待できる (24円、21円/kW)

なぜ止まらない石炭火力

- ●事業者の電力環境への期待感 ◇既存火力の老朽化、<u>最新火力は生き残り期待</u> 6600トン超過しても、電力事業者自主規制2030年 0.370kg-CO2/kW未達成にペナルティなし、満員エレベータに割込み、誰が降りるか期待
 - ◇政治力で再エネの成長抑制の期待
 - ◇電気自動車の充電電力需要期待
 - ◇IEAなどの<mark>電力需要</mark>成長予測を期待

なぜ止まらない石炭火力

経過年数で見ても 発電技術で見ても 更新対象が一杯

さらに減価償却済みの優位性も??

40年以上、30年以上の 発電技術ごとの基数と 基数と発電量 発電量 40年以上22基 56基904万kWが 亜臨界圧 452万kW 30年以上36基 29基1932. 7万KW超臨界 1001万kW 17基1410万kW USC 老朽化設備廃止計画なし 誰も責任とらない カーボンプライシングには 1基25万kW IGCC 反対すればよい

計104件、 設備容量計 4286.4万kW

石炭火力の生き残り期待の背景 東京電力火力の例では

東電の東京湾岸の火力で 更新計画なしのまま運転 中のもの

	号	燃料	出力	運開年	経過年数
袖ケ浦	1	LNG	60	1974年	42
袖ケ浦	2	LNG	100	1975年	41
袖ケ浦	3	LNG	100	1977年	39
袖ケ浦	4	LNG	100	1979年	37
南横浜	1	LNG	35	1970	46
南横浜	2	LNG	35	1970	46
南横浜	3	LNG	45	1973	43

熱効率4 3%の USC火の力 並みの大力 が技術の 発電設備

東電火力で更新計画あり

横須賀火力 廃止から->130万kW 五井火力(休止中)188.6->234万kW 姉崎火力(運転中)360->195+120=415万kW 63%最 新技術設 備

東電火力で計画停止中

広野1-4号、鹿島1-4号、大井すべて、横浜すべて

東電一覧 + 石炭、JPにリンク

石炭やめて運動!パリ協定との位置関係

- 1)石炭火力反対ブレーキの役割
- 1)石炭火力反対 地域住民運動 co2增mstop
- 2) ダイベスト 兵糧攻めー1
- 3 5 O.org CO2增加StOp

- 3) パワーシフトキャンペーン FOE JAPAN
 - 兵糧攻めー2 再エネ電力へ=CO2減少
- 4) 再工礼、省工礼、被害者?被害都市?
 - 兵糧攻め一3 再エネ・省エネ=CO2減少
- これって不必要?



山本五十六の言葉

マツモトキヨシリンク

ファミリーマート ローソン2,000店舗



セブンイレブン20000店目標





計画中止を実現するために何が必要?



隣の昭和電工に太陽光発電

近隣倉庫会社に太陽光発電



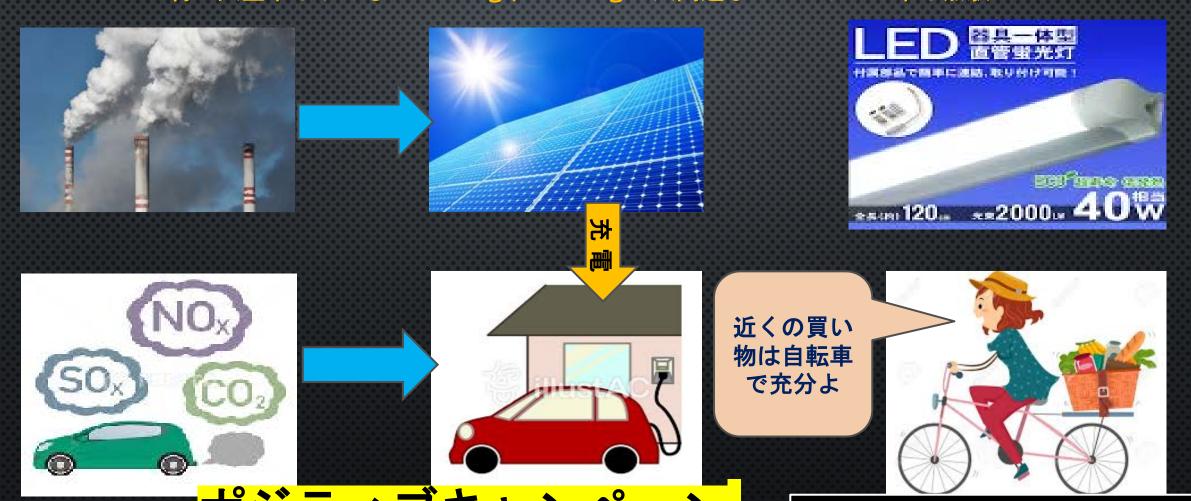
元の 不二サッシ倉庫にも太陽光発電

RE100企業でなくても進んでいる 企業がある、これを利用し宣伝で きないだろうか? <u>リンク</u>

計画中止を実現するために何が必要?

パリ協定を実行するのは私たち

自らの生活の見直し、LED採用、屋根に太陽光の設置、排気ガスブーブー自動車、 特に大型車はやめる 60kg、70kgの人間運ぶのに1トンの車は無駄



→ 計画中止を実現するために何が必要?

総括的組織でパリ協定包囲網!世論形成

被害者

リンゴが台風で落ちた 即、青森りんご組合に アクセス



NPO

ダイベスト

NGO

自産自消 地産地消

NGO

NPO

再エネ拡大は 事業者基盤 を壊す 石炭事業者

NPO

各組織の連携で被害者と民間企業に 働きかけ、世論形成、省エネ拡大で 脱CO2包囲網を形成

Change.org

計画中止を実現するために何が必要?

災害被害 都市一> 再 工本都市へ



気候災害被害者、地 方自治体との連携で日 本版シュタットベルケ包 囲網に向かって連 携!!

ご清聴ありがとうございました